



とうぎん ちょう

東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第25号
令和5年11月2日
文責：菊池

地域づくりへの関わり方について考えました

10月26日（木）の5・6校時に復興教育講演会が開催され、先日、「長年に渡り、市民、商店街一体の観光まちづくりに貢献している」という功績を称えられ、市勢功労者として表彰された、昆野洋子さんを講師にお迎えして、「今を楽しくそして挑戦」と題して、お話ししていただきました。

千厩地域の活性化について、パワフルにお話しいただくとともに、生徒からの質問にも丁寧に答えていただきました、以下の生徒の感想を通して、主な講演内容をご紹介します。



私はこの復興教育講演会で話を聞いて、「地域の人たち、仲間の人たちとの協力」が大切なんだなと思いました。自分たちの住む町、地域を守るために、自分も何かできることがないか考えてみようと思いました。まず、始めの一步でも踏み出してみるということを意識して、何事にも挑戦し、取り組めるようになっていきたいです。（1A 加藤柚羽）

今日は昆野洋子さんに来ていただいて、心に響いたことが2つありました。まず1つ目は、いろんな人達と協力して作った大夫黒まんじゅうのことです。昔、千厩にいた大夫黒をもとにして作ったまんじゅうということで、たくさんの思いも込められているんだらうなあと思いました。2つ目は、洋子さんが言った「失敗してもいいから、やってみる」そんな言葉が心に響き、洋子さんはいろんなことに挑戦してきてすごいなと思いました。（1B 加賀桜咲）

千厩町の知らないところも知れた。例えば、馬（大夫黒）の話などを聞いて、千厩にはまだいろいろな歴史があるんだなあと感じました。また、千厩でのいろいろなイベントがあるのは、千厩をもっと良い町にしていきたいという願いが込められているのが、話を聞いて分かりました。（1C 荒井啓汰）

僕が今回の公演を聞いて印象に残ったことは、「一步踏み出すことの大切さ」です。地域のために自分は何ができるかと考えたとき、昆野さんは自分から何かを作ったりしていました。昆野さんたちの活動のおかげで、自分と地域がつながれたり、地域が活気づいたりしていました。これからは、地域の活動や行事に参加していきたいです。（2A 菅原雄誠）

今日の講演会では、千厩で行われている取り組みについて詳しく知ることができました。大夫黒のおまんじゅうを新しく開発されていたことやひな祭りのおひな様は寄付されたものもあったことを初めて知りました。ひな祭りのおひな様には、寄付した方の思いがあって行われていて、たくさんのおひな様を飾ることで千厩に住む方もそうでない人も季節のイベントをより楽しむことができているのだと感じました。地域の取り組みを詳しく知れた良い機会になりました。（2B 佐藤陽代）

今日の復興教育講演会で驚いたことは、千厩に競馬場があったということです。びっくりしました。また、大夫黒饅頭を1度でも食べてみたいと思いました。昆野先生が千厩のことをどれだけ愛しているのか、伝わってきました。千厩のことで、まだ知らないところがたくさんあるので、もっと色んなことを知りたいです。（2C 村上美結）

今日の講演会を聞いて、千厩の歴史、千厩の良さが分かりました。千厩の歴史では、大夫黒について初めて知り、急な坂を下るなど大夫黒のすごさが分かりました。千厩の良さでは、特産品について知り、さつまいも、ねぎなど野菜があげられていて、自分も食べる時に特産品ということを考え、食べたいです。そして、「あきらめずやることが大切」ということも分かったので、生活の中で大事にし、生活していきたいと思いました。（3A 菊地凜士）

今日の講演会を聞いて、千厩のPRや農作物、大夫黒など千厩のよいところを聞いて、千厩にはたくさんさんの豊かさに恵まれているのだなと分かりました。「挨拶は人と人の関係をつなぐ第一歩」という言葉を忘れずに生活していきたいし、さわやかな挨拶ができるようにしたいと思います。これからは、地域の活性化のために、仲間とともにたくさん挑戦していき、千厩の伝統を引き継いでいきたいと思えます。(3B 小野寺結衣)お

今日の講演会では、「失敗してもいいから挑戦する」ということの大切さを学ぶことができました。千厩の歴史や魅力をくわしく知ることができたとし、イベントのことも知れたので、これからはたくさん参加したいです。洋子先生の人生のように、私もたくさんの方に挑戦して、いろんな経験をしたいと思えました。大夫黒まんじゅう食べてみたいです。(3C 熊谷月渚)

森は海・川の恋人

奥玉愛林公益会が主催する第15回どんぐりの森づくり大作戦が本校とみなトモさんの3年生の参加のもと、京の森公葬地周辺で実施されました。これは、平成21年に同会が千厩川を清流に戻すため、千厩川源流域に落葉広葉樹の植樹をしたことが始まりとなります。

生徒は、ヘルメットを装着し、手のこで枝打ちを行いました。短時間の作業でしたが、地域の環境を改善するための活動に少しばかり協力できました。



環境整備作業へのご協力ありがとうございました

当日は、104名の生徒並びにその保護者の参加(大会参加の部や演奏発表の吹奏楽はそちらを優先)のもと、校地の草刈りと校内の教室前廊下の床磨きを行っていただきました。廊下については、その後、ワックスがけを行い、輝きを取り戻しました。11月7日(火)には、気持ちよく来校者をお迎えできます。



【大会結果】

○令和5年度第17回一関市花泉町近隣中学校選抜ソフトテニス大会

＜男子＞48組出場

佐藤悠生・菊地雄大 組 予選リーグを通過し、1回戦、2回戦勝ち、準決勝惜敗 **第3位**

萩庄脩太・菅原陽太 組 予選リーグを通過し、1回戦惜敗

東山中生徒・富原海仁 組 予選リーグ3位惜敗

＜女子＞55組出場

千葉涼音・熊谷うさき 組 予選リーグ通過し、1回戦惜敗

鈴木晴琳・菅原一葉 組 予選リーグ通過し、1回戦惜敗

岩瀬芙優・村上ひなた 組 予選リーグ3位惜敗

北田 律・藤沢中生徒 組 予選リーグ2位惜敗

○第42回一関中央ライオンズクラブ旗争奪一関地方中学新人サッカー大会

予選リーグ 3勝で1位通過

決 勝 千厩中 2-0 花泉中 **優勝**